

10月28日にみらいづくりプラン推進会議 第14回本会議を開催し、令和3年度アクションプラン上半期進捗状況の報告、各団体で進める取組みの共有等を行いました。昨年に引き続き、コロナ禍による影響で、各団体での取組みや部会が延期されたケースもありました。

みらいづくりプランの推進のため推進会議を設置してから、今年の12月で5年目を迎えます。さまざまな実証実験や、都市計画変更を経て事業用地も動きだすなど、まちの変化の兆しに対して地域の皆様からのまちづくりに対する関心も高まり、これまでのまちづくりの実績や取組みを全体的にご紹介する説明会の開催も検討しています（詳細は新型コロナウイルスの動向を見つつ決定します）。引き続き、オール若葉台のまちづくりへのご支援とショッピングタウンの積極的な利用について、ご協力をお願いします。

令和3年度 推進会議アクションプランの進捗状況（上半期）

1. 中心街をエンジンとして活性化

・商店街活性化部会の発足

コロナ禍で商店街への来訪・消費が落ち込むなか、商店会が中心となり、来訪・購買復活に向けた検討を始めました。具体的な取組みアイデア（広報、住民参加ワークショップほか）を出し合い、実施していく予定です。

・新店舗入店

「よつ葉クリーニング」
(8/16オープン)



2. 地域包括子育て

「こどもみらいづくり宣言」の実践取組み

・集会所開放に向けた検討

多世代交流イベント第6弾を予定していましたが、コロナ禍の影響で来春へ延期しました。引き続き居場所拡大に向け検討していきます。

3. 安全・安心・健康まちづくり

・センター地区のエレベータ増設検討

実現に向けて、維持管理費の課題について提案・検討を継続します。

・地域ぐるみの障がい児等のサポート検討準備会（継続）

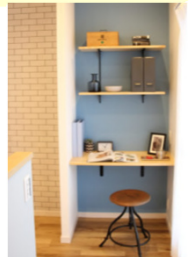
4. 住環境と公共空間のリノベーション

「多様な住戸プラン・環境を活かした住替支援と旧西中跡地の本格利活用」に向けて

・子育て世帯向け分譲リノベ着工（5、裏面参照）

・高齢者向け公杜賃貸住宅第2期竣工、入居者募集

・旧西中跡地の本格活用に向けた協議継続



5. 若葉台ブランド・ライフスタイル

「シティプロモーションの推進」

・上半期はコロナ禍の影響で、視察・実証実験や、人が集まる活動が中止・延期となりました。

・子育て世代流入促進

横浜市共創フロント事業で、中古分譲住宅を活用した子育て世代流入促進の協力事業者公募。今後、連携してまちの魅力発信予定

6. 総合的なエリアマネジメント

・身近な土地利用の課題の整理検討（継続）

小規模増築の運用ルールを策定・共有します。

・事業用地の事業化による利活用

※昨年度事業者が決定した事業用地2箇所は、医療施設、介護施設が順次建設されます。

分譲再販 子育て世代向けリノベーション住宅まもなく完成（仮題）

・横浜市【共創フロント】を活用し、多様な住戸バリエーションのある横浜若葉台の中古分譲住宅において、『まちの良さを最大限引き出すような新たな付加価値を伴うリノベーション』の提案を今年2月から募集し、現在までに4社から提案を頂いています。事業者は中古住宅を自身を買取った後にリノベーションして販売します。

・今後の展望は、買取再販事業者と連携した子育て世代流入促進に向けたリノベーションを推進し、地域内外に向けた住まい・まちの魅力発信も実施していきます。



【第1号】公募のうち1社から提案のあった、「子と住む」がもっと楽しくなるリノベーション『cotosumu（コトスム）』を企画した物件がまもなく完成します。

○提案内容：新たな価値を付加した住戸の流通を通して、子育て世代の流入促進に寄与します。また販促においては「横浜若葉台でどのような暮らしができるのか」という視点を盛り込み、販売物件だけでなく団地の魅力も伝えます。



トヨタ歩行領域EV実証実験報告

高齢化が進行する横浜若葉台において、地域を支える近距離の移動手段として、歩行領域EV（電気乗り物）が、安心安全に歩行者と共存できるのか、住民の移動ニーズに応えることができるのか、実際に住民の皆様が試乗いただき意見を伺う実証実験を行いました。

実証実験期間：令和3年6月24日～7月9日
ご協力ありがとうございました。



安全性

搭乗者の91%が「とても安全」「やや安全」と回答。

ただし、周辺歩行者で「とても安全」「やや安全」と回答した人は48%に留まり、搭乗者と周辺歩行者では安全性の感じ方に差が生じている。

速度

設定速度が「丁度よい」という回答は、搭乗者で76%、周辺歩行者は59%であった。

「速い」という回答は搭乗者は0%であったが、周辺歩行者は28%であり、搭乗者と周辺歩行者では速度の感じ方に差が生じている。

利用意向

今後の若葉台での利用意向については、**搭乗者で65%、非免許保有者については84%と多くの人利用したいと回答。**

利用しない理由としては搭乗者、非免許保有者共に健康のためにも歩きたいという意見が多かった。

第2期 高齢者向け公社賃貸住宅の募集開始！

第2期高齢者向け公社賃貸住宅4戸の募集を10月9日から地域優先枠を設けて開始し、11月6日からは地域優先枠を外して募集をおこなっています。大変多くの皆様にご来場いただいています。お問い合わせは、若葉台まちづくりセンター窓口0120-1531-85まで。

次回の全体会議は、令和4年2月25日に開催予定です。

主な議題は、令和3年度アクションプランの通期進捗確認を予定しています。

◇ご意見等ございましたら、若葉台まちづくりセンターホームページのお問い合わせページもしくは
みらいづくりプラン推進会議事務局公社担当（賃貸事業部若葉台創生課045-651-1957）まで。

若葉台まちづくりセンター：<http://www.wakabadai-kc.or.jp/> 神奈川県住宅供給公社：<http://www.kanagawa-jk.or.jp/>